

ひばり

東国分爽風学園 市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 TEL 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

子供たちの成長を伝えるべく役割

校長 吉田 直美

3月。この国においては、他の月に比べて特別感のある響きとを感じる方が多いのではないのでしょうか。1年間のまとめの月であり、職場や学校等では慣れ親しんだ人との別れの月でもあります。稲越小学校においても、各学年の学習の総まとめに取り組み、しっかりと地固めをする大切な時期であります。

そんな中、子供たちは1年間を振り返る機会に触れることが多くなります。学習の定着はどうか、心は成長したか、できるようになった運動は何かなどと振り返ります。では、実際に子供たちは自分の成長に自分で気づき、感じることはできるのでしょうか。運動面においては縄跳びの回数や投距離、走タイム等明確な数値で表せることで視覚化でき実感することができます。反面、学習においては、自分にどんな力を身に付けることができたかを数値化することは難しいのではないのでしょうか。ましてや心の成長はもっと実感しづらいと思います。

その実感の持ちづらい部分に光を当て、子供たち一人一人にしっかりと伝えるのが、教師の役割だと思います。一人一人の成長を見極めて「あなたの成長したところはここですよ」「あなたはこんな心が育ちましたよ」と温かな愛情とともに伝える、そして子供たちに自信と安心感をもって進級進学してもらうことが、教師冥利につきるということだと思います。

学校経営として目指す姿ではありますが、私たち職員も100%とはいきません。そこでお子さんと一番身近で接している保護者の皆様のお力をお借りし、保護者の皆様と認識を共有しながら子供たちの成長を見守ってまいりました。

稲越小学校の子供たちが安全に安心して登下校できたのは、ひとえに各御家庭や地域の皆様の見守りと温かさのおかげと感謝しております。本当にありがとうございました。今後とも引き続き、稲越小学校をどうぞよろしく願いいたします。

3月の主な行事予定

1日(水) 短縮4校時日課 13:20 下校	16日(木) 給食最終日
2日(木) 短縮4校時日課 13:20 下校	短縮4校時日課 13:10 下校
3日(金) 短縮4校時日課 13:20 下校	卒業式前日準備 4・5年
4日(土) 吹奏楽部 春のコンサート 10:00 本校体育館	17日(金) 第41回卒業証書授与式 10:00~ 1~4年臨時休業
6日(月) 全校朝会 吹奏楽部演奏発表	20日(月) 短縮4校時日課 12:00 下校 (~24日)
10日(金) 市川市「防災の日」	21日(火) 春分の日
11日(土) 吹奏楽部お楽しみ会	23日(木) 大掃除
14日(火) 卒業式予行練習	24日(金) 修了式及び離任式
15日(水) スクールカウンセラー来校日 (今年最終)	27日(月) ~ 4月6日(木) 学年末及び学年始め休業



4年生「ふるさと探究科」に 広がりが見え始めています

SDGsの取り組みとして稲毛海浜公園のビーチクリーン作戦を実施したのが11月。その後、稲越小学校学区の清掃活動にも取り組んだ4年生。その活動が広がりを見せ、今回は地域の方々とタッグを組ませていただき、再度地域のクリーン作戦を計画しています。

ふるさと探究科は、子供発信であり子供主導の総合的な学習です。課題を受けてその解決のために実践し、そこから新たな課題発生、そして再度実践という

スパイラル学習であり、方向性の見えない学習を子供自ら方向性を導き出すという学びのスタイルです。子供の好奇心に火が付いたら、もうそれはどんどんと進んでいき、私たち教員の想定を越えるしっかりとした学びにつながっていくこともあります。

子供たちが、自分達の思いや願いを実現させるために自ら考えて行動を起こし、実現させようとする。でも自分達だけでは到底できないことに対して、周りの協力を得るために依頼することを学び、やりたいことが実現した折には、力を貸してくれた方々に感謝の念を持つ。社会の中で生きていくための術が詰まった学習になることが期待できそうです。



吹奏楽部春のコンサート



3月4日(土)本校体育館において、吹奏楽部春のコンサートを開催します。コロナ禍であることから、参観者に制限を設けたため、本校児童は、3月6日(月)の全校朝会で、演奏の一部を鑑賞することといたしました。吹奏楽部の6年生が是非友達や下級生の前で演奏したいという強い思いを訴えてきてくれ、今回の2本立ての演奏会が実現した次第です。

土曜日は吹奏楽部保護者80名と東国分中学校吹奏楽部メンバーに、月曜日は児童全員の前で披露します。

二重跳び大会開催!

校長室企画第10弾として、2月27日(月)に二重跳び大会を開催しました。1チーム5人編成とし、5人が順番に跳び、一番最後まで跳ぶ人が残ったチームが優勝という、いたってシンプルなルールによる大会です。全9チームがエントリーしました。同学年チームあり、異学年チームあり、教員チームあり。優勝は、5、6年生合同チーム、準優勝は3年生チーム、第3位は6年生チームでした。「もう一回開催して!」との声も上がっています。

この大会をきっかけに練習を始めた子供たちも多く、中には全く跳べなかった子が、大会前日の金曜日に初めて3回跳べ、当日はなんと43回跳べたそうです。

「やりたい」「できるようになりたい」という好奇心に火が付いたのなら、大会を実施した甲斐があったなあと思っています。